

先週のマーケット動向(8月16日～8月19日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,312.0	1,328.8	1,308.0	1,325.9	+23.5
JPY/KRW	9.8602	9.8703	9.7206	9.7143	▲0.051
KOSPI	2,543.05	2,546.35	2,488.09	2,492.69	▲35.25

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇した。15日海外時間に発表された8月NY連銀製造業景況指数が市場の予想を大幅に下回り景気後退への懸念が再燃する中、16日のドル/ウォンは1,312.0ウォンにてオープン。17日にかけてドル/ウォンは目新しい材料もなく、狭いレンジでの推移となった。17日海外時間に発表されたFOMC議事録では、インフレの制御を最優先とし直近のコモディティ価格の下落のみでは十分なインフレ低下は見込めないとの見方が示された。足許の米企業決算は総じて良好なこともあり、インフレ低下への期待感が後退するなか、米金利は上昇しドル/ウォンも上昇。18日海外時間にはセントルイス連銀総裁が9月75bp利上げを支持と発言したこと等あり主要通貨でドル売りポジションのロスカットが入ると、ドル/ウォンも直近高値を更新する1,228.8まで上昇した。結局、先週末対比23.5ウォン上昇した1,325.9ウォンでクローズ。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは続伸する展開を予想する。先週末にはFED高官がインフレ抑制のためにはリセッションも辞さないと改めて発言しており、米金利上昇とドル買いを招く結果となっている。25日BOK会合では25bpの利上げが織り込まれており、過去の総裁発言を勘案すると50bpの利上げは期待しがたい。月末にかけては実需のウォン買いがあるほか、急なドル/ウォン上昇を嫌う当局介入も意識されるものの、それでもドル/ウォンを押し下げることはいかならないだろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1320 ~ 1350	9.60 ~ 9.90	136.0 ~ 138.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 23日(火) 米 8月 製造業PMI 速報値
- 欧 8月 サービス業PMI 速報値
- 米 8月 サービス業PMI 速報値
- 欧 8月 消費者信頼感指数 速報値
- 欧 8月 製造業PMI 速報値
- 米 7月 新築住宅販売件数
- 24日(水) 米 7月 耐久財受注 速報値
- 25日(木) 米 2Q GDP 二次速報
- 韓 BOK 政策金利発表
- 26日(金) 米 8月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 米 7月 個人所得
- 米 7月 個人消費
- 日 8月 東京都区内CPI
- 25-27日 米 ジャクソンホール会議